

西成特区構想エリアマネジメント協議会第17回「地域活性化交流・観光専門部会」議事要旨

1 日時 令和4年12月26日（月）19時から20時20分

2 場所 西成区役所 4階 4－8会議室（オンライン併用）

3 出席者

（有識者）

阪南大学教授 松村嘉久

大阪公立大学客員教授 水内俊雄

関西学院大学教授 白波瀬 達也

近畿大学准教授 寺川 政司

（大阪市）

柏木 西成区役所総合企画課長

（地域メンバー）

ありむら 釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長

上田 NPO法人こえとことばとこころの部屋（ココルーム）代表

杉浦 大阪府簡易宿所生活衛生同業組合事務局長（代理出席）

松本 NPO法人釜ヶ崎支援機構事務局長

村井 西成区商店会連盟会長

4 議題

（1）西成特区構想関連事業の状況について

（2）第三期西成特区構想の取組みの方向性について

5 議事要旨

次の項目について事務局より説明し、来年度以降の方向性について合意を得た。

（1）新今宮エリアブランド向上事業について

（新今宮スタディツアー、Webサイト「新今宮ワンダーランド」の更新、次年度以降の自走化、プラットフォーム構築）

（ご意見）

- ・ホテルなどのホームページにプラットフォームのリンクが掲示されるようにすると活用されやすいと思う。
- ・蓄積されたマーケット情報がまちに還元されるようにプラットフォーム運営業者へ条件をつけてはどうか。
- ・ツアーにつけるオプションは、多様なメニューから選ぶことができるようにした方が良い。

（2）魅力発信事業の取組みについて

（西成区民が選んだオススメの食べもの店アンケート、西成区イメージアッププロモー

ション、西成区住みます芸人、西成区ものづくりマップ、西成観光マップ、西成情報アーカイブ、現代芸術振興事業)

(ご意見)

- ・西成区民が選んだオススメの飲食店は多くのお店を紹介して欲しい。
- ・西成情報アーカイブ事業はあいりん労働センター跡地等に設置される施設への一元化を検討する必要がある。
- ・西成のアーティストのネットワーク機能を構築して、空きスペースの活用などが出来ればよい。
- ・現代芸術振興事業について、外国籍の方などにアピールして、アジアの開かれた拠点として広く活動をして欲しい

(3) 第三期西成特区構想の取組みの方向性について

(ご質問)

- ・令和5年度の事業において取組みの方向性は反映されているのか。
⇒令和6年度予算に反映できるように、今後、この会議等で検討していく。

6 会議資料

- ・新今宮エリアブランド向上事業について
- ・魅力発信事業について
- ・戦略会議資料（抜粋）